公益社団法人
福島県トラック協会 広報誌

わだち

3
2018
VOL.446

県ト協

「運輸業説明見学会及び企業面接会」を開催

▲アクアマリンふくしま（いわき市）

国交省
- 平成30年度整備管理者選任前研修

県ト協
- 原価意識強化セミナーを開催
- 平成29年度広報・ＩＴ委員会について
- 平成29年度交付金運営委員会について

適正化
- 運行管理者試験合格を目指して対策勉強会・模擬テストを実施

引越部会
- 平成30年度「引越事業者優良認定制度」説明会の開催について

女性部会
- 女性部会が役員会を開催

青年部会
- （公社）全日本トラック協会 青年部会が全国大会を開催
- （公社）福島県トラック協会 青年部会入会のご案内

支　部
- いわき支部が新春セミナーを開催
- いわき支部が運行管理者一般講習会を開催
- いわき支部が運行管理者試験対策勉強会を開催
- 県南支部が安全祈願祭を開催
- 相双支部が安全祈願祭、事故防止研修会を開催

陸災防
- 平成30年度　技能講習等実施計画、講習会のご案内
- 平成30年度「安全衛生標語」募集のご案内
- 「小企業無災害記録表彰制度」をご活用ください

音声ガイダンスの導入について

会員の皆さんへのサービス向上の一環として、このたび「音声ガイダンスサービス」を導入することといたしました。

これにより、用事のある部署に直接通じることによって会員各位の待ち時間短縮が図られます。何卒ご理解の程お願いいたします。

総務部

平成30年3月中に導入予定

CONTENTS

国交省	平成30年度整備管理者選任前研修	4
県ト協	音声ガイダンスの導入について	2
	「運輸業説明見学会及び企業説明会」を開催	3
	原価意識強化セミナーを開催	7
	会員だより	7
	平成29年度広報・IT委員会について	8
	平成29年度交付金運営委員会について	8
	福島県トラック協会のホームページでは必要な情報をいち早くお知らせしております	11
	3月の行事予定	16
適正化	運行管理者試験合格目指して対策勉強会･模擬テストを実施	8
支部	支部だより	10
引越部会	平成30年度「引越事業者優良認定制度」説明会の開催について	6
青年部会	(公社)全日本トラック協会青年部が全国大会を開催	9
	(公社)福島県トラック協会青年部入会のご案内	9
女性部会	女性部会が役員会を開催	11
協同組合	ふくトラネットワーク協同組合　KIT情報	16
陸災防	平成30年度　技能講習等実施計画	12
	講習会のご案内	13
	平成30年度「安全衛生標語」募集のご案内	14
	「小企業無災害記録表彰制度」をご活用ください	15
お知らせ	交通事故統計	16

県ト協　「運輸業説明見学会及び企業説明会」を開催!

福島県トラック協会の初めての取組として、ハローワークふくしまとの連携による「運輸業説明見学会及び企業説明会」が、２月７日㈬にトラック協会の本部研修室と福島市内のハローワーク福島室の会議室で行われた。

当日は、冷たい風が吹きつける寒い中、下記のとおり午前中に開催された「運輸業説明見学会」においては、女性２名を含む18名の希望者が参加し、熱心に説明会での話を聞いた後に、外でのトラック２台の車上体験をした。

午後は、会場をハローワークふくしまへと移し、企業説明会（ミニ面接会）が下記のとおり開催され、38名の希望者が参加し、求人事業所から県北支部の３社の運送会社が参加した。

記

１　運輸業説明見学会　10時30分～11時45分

⑴　本県の就職状況の説明　　ハローワーク福島　統括職業指導官　**藤原　一典** 氏

⑵　トラック運送業の役割、現状について　　福島県トラック協会　　専務理事　**荒川　孝一** 氏

⑶　トラック運送業界のリクルート動画（放映）
　京都府トラック協会制作の「想いを運ぶトラック」

⑷　トラックの乗車体験
　参加者が大型トラック、中型トラックの運転席に乗り、ディーラーの担当者による性能・装備等の説明が行われた。

２　企業説明会（ミニ面接会）13時30分～15時30分

⑴　各事業者から各企業説明
　福島運送㈱、伊達貨物運送㈱及び福島青果運輸倉庫㈱の担当者から会社概要資料やパワーポイント等による参加者への自社のＰＲ説明を行った。

⑵　上記３社による個別面談
　各事業所担当者と面談希望者との個別面談を行った。

【業界の現状を説明する荒川専務】

【トラックの乗車体験をする見学者】

国交省 平成30年度整備管理者選任前研修

道路運送車両法施行規則第31条の４の規定に基づき、平成30年度の整備管理者選任前研修を下記のとおり実施します。

受講を希望される方は、別紙「整備管理者選任前研修受講申請書」に必要事項を記入し、第１回～第４回の各研修の受講申請期間内に、福島運輸支局検査・整備・保安部門あてFAXにてお申し込み下さい。（１～３級自動車整備士技能検定の合格者は受講不要です。）

なお、この研修を修了すると自動車の点検整備・整備管理に関する２年以上の実務経験を合わせることにより、整備管理者となる資格を得ることができることとなります。

記

1. 研修日及び受講申請期間

第1回　研修日　平成30年５月17日(木)
申請受付期間　平成30年４月９日(月)～平成30年４月27日(金)

第2回　研修日　平成30年８月28日(火)
申請受付期間　平成30年７月23日(月)～平成30年８月10日(金)

第3回　研修日　平成30年11月12日(月)
申請受付期間　平成30年10月９日(火)～平成30年10月26日(金)

第4回　研修日　平成31年２月25日(月)
申請受付期間　平成31年１月15日(火)～平成31年２月１日(金)

※　各回とも、受講申請に対する「受講票」などの発行は行っていません。
※　各研修日とも13時受付開始、13時30分～16時研修、終了となります。
　　なお、研修開始時刻に遅刻した場合は、原則として受講できません。

2. 研修会場

（公社）福島県トラック協会　県中研修センター
（郡山市喜久田町卸３丁目５）

3. 受講申込及び研修に関する問い合わせ先

研修全般に関する問い合わせ等は、会場（県中研修センター）ではなく、必ず福島運輸支局（下記問い合わせ先）へ照会して下さい。

記

東北運輸局福島運輸支局　検査・整備・保安部門　保安担当まで
TEL:024-546-0345（問い合せ先）　FAX:024-546-3756（受講申請先）

4. 注意事項、その他

(1) 会場、日程等が変更等になる場合は、支局担当者からお知らせします。
(2) 受講申請書は運輸支局及びバス、タクシー、トラック各協会にも備えています。
　また、福島運輸支局のホームページからの取得可能です。
　(http://wwwtb.mlit.go.jp/tohoku/fs/fs-index.htm)
(3) 受講料、資料代等は無料です。筆記用具、メモ用紙等を持参してください。
(4) 大型トラック等は駐車できませんので、乗合せ等による来場をお願いします。

福島運輸支局検査・整備・保安部門　　FAX番号　024-546-3756

整備管理者選任前研修　受講申請書

東北運輸局福島運輸支局長　殿

平成　　年　　月　　日

1．受講申請者の住所、氏名等を記載願います。
（氏名･ふりがな･生年月日は研修修了証を作成するときに使いますので、楷書で正確に記載願います。）

ふりがな 住所	
ふりがな 氏名	
生年月日	昭和 平成　　年　　月　　日生

2．整備管理者として選任される予定の事業場の車両台数等について記載願います。

管理する自動車の種別		自家用･事業用の別（□にﾁｪｯｸを入れてください）			
車種	乗車定員･車両総重量	□　事業用（緑ナンバー）		□　自家用（白ナンバー）	
		選任基準台数	管理台数	選任基準台数	管理台数
事業用バス（ﾚﾝﾀｶｰﾊﾞｽを含む）	定員11人以上	1		1	
自家用バス	定員30人以上			1	
	定員11人以上29人以下			2	
レンタカー（乗用車）				10	
タクシー	定員10人以下	5			
トラック等	定員10人以下総重量8ﾄﾝ以上	5		5	
	定員10人以下総重量8ﾄﾝ未満			(ﾚﾝﾀﾙのみ) 10	
軽貨物事業用（黒ナンバー）		10			

3．事業者の連絡先等について（電話・FAXは、必ず記入をお願いいたします。）

ふりがな 所属事業場名	
ふりがな 営業所等名	
連絡先	TEL　　－　　－ FAX　　－　　－

引越部会　平成30年度「引越事業者優良認定制度」説明会の開催について

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
　平素は当協会の業務運営に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
　さて、平成30年度「引越事業者優良認定制度」の申請受付については、全日本トラック協会において平成30年７月20日より申請受付を開始することとしております。
　つきましては、今年度の新規申請及び更新申請を検討されている事業者を対象として、下記のとおり、説明会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

敬具

記

1　開催日時　　平成30年5月11日(金)　10：30～12：00

2　開催場所　　宮城県トラック協会内　会議室
（仙台市若林区卸町５－８－３）

3　説明内容　　(1)　引越事業者優良認定制度の概要について
(2)　引越事業者優良認定制度の新規･更新申請方法について

4　対 象 者　　30年度に「引越事業者優良認定制度」の新規申請及び更新申請（平成27年度認定）を検討されている引越業務を行う事業者
※非会員も対象です。

5　申し込み　　下記「説明会出席申込書」をFAXにて福島県トラック協会宛お送り下さい。

6　締　　切　　平成30年4月26日(木)　厳守

7　問合せ先　　福島県トラック協会　業務部　　TEL 024-558-7755

【 FAX 024-558-7731 】

平成30年　　月　　日

公益社団法人 福島県トラック協会　業務部　宛

説明会出席申込書

事業者名

住　　所

T E L　　F A X

≪ 受講希望者 ≫

役 職 名	氏　　名

県ト協　原価意識強化セミナーを開催

原価意識強化セミナーは2月27日㈫に郡山市「県中研修センター」において全日本トラック協会と当協会の共催により開催した。

このセミナーは、トラック運送事業が持続的かつ収益力のある産業として発展していくために、原価の適切な把握と経営収支の改善へのヒントを掴むことを目的としており、講師として、日本PMIコンサルティング㈱　小坂　真弘氏を招き、「原価計算の基礎」、「生産性の向上に向けた原価管理及び取引先との運賃交渉力強化」に焦点をあてた講義内容となっており、当日は会員事業所より100名が参加した。

会員だより

新規入会事業所

支部	店・社名	代表者名	郵便番号	住　所	車両台数
県北	山田工業㈱	山田高士	960－2151	福島市桜本字桜下32－１	5
県北	㈱ヒロキ福島営業所	岩渕　洋	969－1512	二本松市上川崎字堂平16番地１	69
県中	司企業㈱福島郡山営業所	小椋春夫	969－1104	本宮市荒井字緒子沢121－４	7
県南	㈲四国急行福島営業所	関口香奈	963－6316	石川郡玉川村竜崎和久16－３	5
相双	㈱ケイアイコーポレーション東北支店	金沢有紀	975－0001	南相馬市原町区大町2丁目100桂ビル2F	5
いわき	㈱石松	松本龍之	970－0101	いわき市平下神谷字立田帯11－1－101	5
いわき	㈲杉本建材	杉本　誠	971－8152	いわき市湘南台１丁目１－２	9
いわき	㈱イワハシエキスプレスいわき営業所	渡辺　洋	971－8182	いわき市泉町滝尻字亀石2-24恒栄資材小名浜工場2階	8

会員名簿変更

ページ	事業所名	変更事項	新	旧
2	斎藤運輸工業㈱	事業所名	斎藤運輸工業㈱川俣支店	斎藤運輸工業㈱
2	佐川急便㈱東日本支社南東北支店福島営業所	代表者（支店・営業所代表者）	政井大一	佐竹公寿
5	㈱福島北桑運輸	代表者（支店・営業所代表者）	藤田安宏	半田俊朗
7	西濃運輸㈱福島支店	代表者（支店・営業所代表者）	宗形幸寿	生越　裕
8	第一貨物㈱福島支店	代表者（支店・営業所代表者）	小林　　太	小熊要治
9	南東北福山通運㈱福島支店	代表者（支店・営業所代表者）	佐藤　周	上野邦久
11	エム物流㈱福島センター	事業所名	㈱サンファミリー福島営業所	エム物流㈱福島センター
		代表者（支店・営業所代表者）	鈴木宏幸	舘　真彦
12	ケミカルサービス㈲	代表者（支店・営業所代表者）	十文字哲也	十文字重利
14	㈱仙台ピアノサービス福島営業所	郵便番号 住　所	969-1104 本宮市荒井字青田原209-15	969-1204 本宮市糠沢字羽黒271－2
17	㈲福島軽貨流通	郵便番号 住　所	963-8841 郡山市字山崎304番地	963-0207 郡山市鳴神3丁目151
25	ACTライナー㈱福島出張所	代表者（支店・営業所代表者）	西門　保	浜口　修
27	㈲高重自動車運輸	代表者（支店・営業所代表者）	髙久康治	高久重夫
28	㈱ハート引越センター郡山営業所	代表者（支店・営業所代表者）	水谷　徹	小泉友洋
		郵便番号 住　所	963-0053 須賀川市卸町32	962-0027 須賀川市堀底町77
28	㈲平瀬運送	住　所	白河市関辺八幡山5番地８	白河市関辺八幡山5番地９
49	㈱ビー・アイ運送いわき営業所	郵便番号 住　所	979-0155 いわき市三沢町田島24－２	974-8232 いわき市錦町鈴鹿20-4鈴鹿ハイツB101
55	東液サービス㈱平支店	郵便番号 住　所	970-8036 いわき市平谷川瀬2丁目13番地7 ライズビル2F	970-8036 いわき市平谷川瀬字仲山町71番地1 ライズビル2F

県ト協　平成29年度広報・ＩＴ委員会について

本年度の第３回広報・ＩＴ委員会が、１月30日㈫に委員６名のほかオブザーバーとして小野田青年部会長が出席し、郡山市の県中研修センターにおいて行われた。

西條久義委員長のあいさつに続き、議事として、平成30年度に取り組む「広報ＰＲに関する事業」において、ホームページやイメージキャラクター、トラックフェスタ等が、「人材確保ＰＲ事業」において、小中高校生に向けた出前授業等が、「ＩＴ支援に関する事業」においてはＩＴ活用の研修などが取り上げられ、各委員による活発な協議が行われた。

県ト協　平成29年度交付金運営委員会について

本年度の第３回交付金運営委員会が、２月23日㈮に委員８名が出席し郡山市の県中研修センターにおいて行われた。

佐藤信成委員長のあいさつに続き、議事として、「平成29年度交付金特別会計変更予算案」や「平成30年度交付金特別会計予算案」、「平成30年度各種助成事業案」について協議するとともに、人材確保などトラック業界を巡る諸課題における今後の対応策について意見を取り交わすなど、各委員による活発な協議が行われた。

適正化　運行管理者試験合格目指して対策勉強会・模擬テストを実施

３月４日㈰に実施される、平成29年度第２回運行管理者試験受験者に対する合格率アップへの取組事業として、運行管理者試験受験対策勉強会を２月９日㈮、10日㈯の２日間にわたり福島市「福島研修センター」において実施し105名が受講した。

勉強会は前回８月と同様、平塚捷悦氏を講師に迎え、過去問題の分析、出題傾向、実試験に出題される各分野ごとの要点及び受験対策のテクニック等の説明を受け、受講者は真剣に合格を目指し勉強した。

また、合格率アップへの取組事業第２弾として、運行管理者試験対策直前模擬テストを２月23日㈮に同「福島研修センター」にて、実施した。これは試験前の実力試しと弱点部分の強化を目指し、出題例を基に模擬テストを実施、解答・解説まで行い、受験者の更なるレベルアップを図った。

【運行管理者試験対策勉強会 講師の平塚氏】

【運行管理者試験対策模擬テスト】

青年部会　（公社）全日本トラック協会 青年部会が全国大会を開催

平成29年度（公社）全日本トラック協会青年部会全国大会は大会テーマを「変革への挑戦～Challenge　for　Change～」とし、2月22日㈭に東京都「京王プラザホテル」において全国から727名（福島県からは12名が参加）が参加し開催された。大会内容は（公社）全日本トラック協会青年部会の活動報告、事例発表及びパネルディスカッションを実施し、次代の物流業界を担う参加者達は、今後の事業経営における知識を深めた。

研修（事例発表及びパネルディスカッション）

テーマ　「働き方改革と生産性向上について～長時間労働抑制に向けて～」

コーディネーター

日本ＰＭＩコンサルテイング㈱　代表取締役　**小坂真弘**　殿

事例発表者、パネリスト　７名（青年経営者 他）

青年部会　（公社）福島県トラック協会青年部会入会のご案内

（公社）福島県トラック協会では、業界の後継者育成のため、青年部会を設立し、青年組織を強化する活動を行っております。

青年部会では今後も様々な研修会等へ積極的に参加し、会員相互研鑽の場を広めることで、次代を担う経営者の人格教養および経営能力を高めるための活動を実施してまいります。

資　格　満年齢が55歳未満

会　費　月2,000円とし、納入は年２回　※福島県トラック協会の会費と一緒に請求

会員数　101名（平成30年３月１日現在）

県北支部　21名	県中支部　22名	県南支部　22名
会津支部　13名	相双支部　10名	いわき支部　13名

主な事業

◎　事業の近代化、合理化を推進するための講演会、研修会等の実施

- 全体（教育）研修会の開催（２月～３月頃）

◎　全ト協、東北ブロック等で開催する事業への参加

- （公社）全日本トラック協会青年部会全国大会への参加（２月）
- （公社）全日本トラック協会青年部会東北ブロック大会への参加（10月～11月頃）

◎　その他の事業・組織の拡充

- 福島県トラック協会の事業への積極的参加

※「トラックの日」フェスタの実施、その他協会行事への積極的参加

会員事業者皆様へ、事業経営の中枢を担う人材となられる方がおられましたら、入会をご検討いただきますようよろしくお願いいたします。

支部　支部だより

いわき支部が新春セミナーを開催

（公社）福島県トラック協会いわき支部（鈴木健仁 支部長）は新春セミナーを１月25日㈭にいわき市「パレスいわや」において開催し53名が参加した。

セミナーでは、「高速道路における事故防止その対策」と題して、福島県警察高速道路交通隊 いわき分駐 隊長 佐藤二三男氏を迎えた講演会を実施した。

いわき支部が運行管理者一般講習会を開催

いわき支部（鈴木健仁 支部長）は１月30日㈫ いわき方部 共同休憩所　大会議室において、支部会員を対象に、選任運行管理者に２年ごとの受講が義務付けられている、「運行管理者一般講習会」を開催した。

本講習会は今年度３回目となっており、今回も平中央自動車学校のご協力を得ての開催となる。当日は82名が参加し、運行管理者としての必要な知識の上積みを図った。なお、本講習会は次年度も３回開催する予定となっている。

いわき支部が運行管理者試験対策勉強会を開催

いわき支部（鈴木健仁 支部長）は１月31日㈬ いわき方部 共同休憩所 大会議室において、支部会員を対象に、「運行管理者試験対策勉強会」を開催した。本講習会は今年度２回目となっており、一般講習会に続き、平中央自動車学校のご協力を得ての開催となる。

いわき支部では、昨今の試験合格率低下への対策として、昨年より同講習会を開催し、より多くの合格者を輩出することを目的として支部独自に開催しており、次年度においても８月、３月の試験日前の2回開催する予定となっている。

県南支部が安全祈願祭開催

（公社）福島県トラック協会県南支部（橋本一美支部長）は、２月２日㈮に石川町「八幡屋」において53名が出席し安全祈願祭を実施し安全祈願を行った。

支　部　支部だより

相双支部が安全祈願祭、事故防止研修会を開催

（公社）福島県トラック協会相双支部（佐藤信成　支部長）は２月２日㈮に南相馬市「ロイヤルホテル丸屋」において安全祈願祭、事故防止研修会を開催し54名が参加した。

最初に安全祈願祭を行い、佐藤支部長らが玉串を捧げて今年一年の安全を祈願した。

安全祈願祭終了後には事故防止研修会を実施し、富岡労働基準監督署長 田中暁雄 氏、福島県双葉警察署 地域交通課長 伊藤太幸 氏、陸運労災防止協会 福島県支部 事務局長五十嵐雄二 氏、（公社）福島県トラック協会 専務理事 荒川孝一 氏の４名による講演が行われた。

女性部会　女性部会が役員会を開催

女性部会（永山　忍　部会長）は２月１日㈭に郡山市「県中研修センター」において、今年度初となる役員会を開催した。会議では本県女性部会設立から現在までに関わってきた行事、会合等についての報告がなされた後、平成30年度事業計画や「トラックの日」フェスタin 2018開催に向けた、実行委員の選出、福島県男女共同参画推進アドバイザー派遣事業について協議された。

また、会員事業者１社より入会申込みがあり、加入が承認され女性部会会員は40名となった。

県　ト　協　福島県トラック協会ホームページでは必要な情報をいち早くお知らせしております

http://fukutora.lat37n.com/　福島県トラック協会　検索

福島県トラック協会のホームページでは会員各位に対する必要な情報をいち早くお知らせしております。

会員専用ページにおいては、様々な情報取得が可能となり、各申請書・帳票関係の様式もPDFやExcel、Wordデータで掲載しております。

今後もホームページの充実化を図り、よりタイムリーで的確な情報発信を行ってまいりますので、積極的にご活用いただけますようよろしくお願いいたします。

※会員専用ページを閲覧する場合は　右記パスワードを入力しログインしてください。
　なお、会員パスワードは毎号の裏表紙右下欄にも表示しております。

☆福島県トラック協会ホームページ
近日中にリニューアルの予定です！

陸災防 平成30年度 技能講習等実施計画

※会場の都合等により変更又は中止する場合があります

【フォークリフト運転技能講習】

開催月	開催地	講習開催日 学科	実技		定員
4月	福島①	20(金)	1: 3(火)～ 5(木)	2:10(火)～12(木)	100
			3:17(火)～19(木)		
	郡山①	27(金)	1: 3(火)～ 5(木)	2:10(火)～12(木)	80
			3:17(火)～19(木)	4:24(火)～26(木)	
	いわき①	25(水)	1: 3(火)～ 5(木)	2:10(火)～12(木)	90
			3:17(火)～19(木)		
5月	福島②	17(木)	1: 8(火)～10(木)	2:14(月)～16(水)	80
	郡山②	29(火)	1: 8(火)～10(木)	2:15(火)～17(木)	60
			3:22(火)～24(木)		
	いわき②	25(金)	1: 8(火)～10(木)	2:15(火)～17(木)	90
			3:22(火)～24(木)		
	会津①	31(木)	1:23(水)～25(金)	2:28(月)～30(水)	40
6月	福島③	29(金)	1:20(水)～22(金)	2:26(火)～28(木)	80
	郡山③	28(木)	1: 6(水)～ 8(金)	2:12(火)～14(木)	80
			3:20(水)～22(金)	4:25(月)～27(水)	
	いわき③	22(金)	1: 6(水)～ 8(金)	2:12(火)～14(木)	90
			3:19(火)～21(木)		
	会津②	15(金)	1: 7(木)～ 9(土)	2:12(火)～14(木)	40
7月	福島④	18(水)	1: 3(火)～ 5(木)	2:10(火)～12(木)	80
	郡山④	27(金)	1: 3(火)～ 5(木)	2:10(火)～12(木)	80
			3:18 (水)～20(金)	4:24(火)～26(木)	
	いわき④	〔30(月)〕31(火)	1:10(火)～12(木)	2:18 (水)～20(金)	90
			3:24(火)～26(木)		
8月	福島⑤	〔27(月)〕28(火)	1: 7(火)～ 9(木)	2:21(火)～23(木)	80
	郡山⑤	30(木)	1: 1(水)～ 3(金)	2: 7(火)～ 9(木)	80
			3:21(火)～23(木)	4:27(月)～29(水)	
	いわき⑤	〔23(木)〕24(金)	1: 3(金)～ 5(日)	2: 7(火)～ 9(木)	90
			3:20(月)～22(水)		
9月	福島⑥	14(金)	1: 4(火)～ 6(木)	2:11(火)～13(木)	80
	郡山⑥	21(金)	1: 4(火)～ 6(木)	2:11(火)～13(木)	60
			3:18(火)～20(木)		
	いわき⑥	28(金)	1: 4(火)～ 6(木)	2:11(火)～13(木)	90
			3:18(火)～20(木)	4:25(火)～27(木)	
10月	福島⑦	26(金)	1:16(火)～18(木)	2:23(火)～25(木)	80
	郡山⑦	31(水)	1: 2(火)～ 4(木)	2:10(水)～12(金)	80
			3:16(火)～18(木)	4:23(火)～25(木)	
	いわき⑦	29(月)	1:10(水)～12(金)	2:16(火)～18(木)	90
			3:23(火)～25(木)		
11月	福島⑧	27(火)	1:13(火)～15(木)	2:19(月)～21(水)	80
	郡山⑧	30(金)	1: 6(火)～ 8(木)	2:13(火)～15(木)	80
			3:20(火)～22(木)	4:27(火)～29(木)	
	いわき⑧	22(木)	1: 6(火)～ 8(木)	2:13(火)～15(木)	90
			3:19(月)～21(水)		
12月	郡山⑨	13(木)	1: 4(火)～ 6(木)	2:10(月)～12(水)	40
	いわき⑨	18(火)	1: 4(火)～ 6(木)	2:11(火)～13(木)	40

※学科の〔 〕はPM：自動車運転免許証を有しない者対象

【フォークリフト運転技能講習】

開催月	開催地	講習開催日 学科	実技		定員
1月	郡山⑩	31(木)	1:15(火)～17(木)	2:22(火)～24(木)	60
			3:28(月)～30(水)		
	いわき⑩	24(木)	1: 9(水)～11(金)	2:15(火)～17(木)	90
			3:21(月)～23(水)		
2月	郡山⑪	22(金)	1: 5(火)～ 7(木)	2:13(水)～15(金)	60
			3:19(火)～21(木)		
	いわき⑪	28(木)	1:13(水)～15(金)	2:19(火)～21(木)	90
			3:25(月)～27(水)		
3月	福島⑨	22(金)	1:12(火)～14(木)	2:18(月)～20(水)	80
	郡山⑫	29(金)	1: 5(火)～ 7(木)	2:12(火)～14(木)	80
			3:18(月)～20(水)	4:26(火)～28(木)	
	いわき⑫	26(火)	1: 5(火)～ 7(木)	2:12(火)～14(木)	90
			3:18(月)～20(水)		

【ショベルローダー等運転技能講習】

開催月	学科 開催地	学科 開催日	実技 開催地	実技 講習開催日		定員
(8月)9月	郡山①	9/26(水)	福島	1:9/18(火)～20(木)		50
			いわき	1:8/27(月)～29(水)	2:9/ 4(火)～ 6(木)	
				3:9/11(火)～13(木)	4:9/18(火)～20(木)	

【はい作業主任者技能講習】

開催月	開催地	講習開催日	定員
4月	郡山①	11(水) 12(木)	100
6月	福島①	12(火) 13(水)	100
7月	いわき①	4(水) 5(木)	100
8月	郡山②	8(水) 9(木)	100
9月	郡山③	5(水) 6(木)	100
10月	郡山④	17(水) 18(木)	100
11月	郡山⑤	14(水) 15(木)	100
2月	いわき②	7(木) 8(金)	100
3月	郡山⑥	19(火) 20(水)	100

【安全衛生等講習】

講習	開催月	開催地	講習開催日	定員
交通労働災害防止担当管理者講習	7月	郡山	10(火)	100
	11月	いわき	26(月)	100
荷役災害防止担当者安全衛生教育講習	7月	郡山	20(金)	100
	2月	郡山	20(水)	100
フォークリフト運転業務従事者安全教育講習	1月	いわき	25(金)	100
		郡山	16(水)	100
安全衛生推進者養成講習	2月	郡山	5(火) 6(水)	100
車両系荷役運搬機械等作業指揮者安全教育講習	3月	郡山	7(木)	100

【フォークリフト運転技能講習】福島労働局長登録第8号(有効期間満了日H31.3.30)
【ショベルローダー等運転技能講習】福島労働局長登録第60号(有効期間満了日H31.3.30)
【はい作業主任者技能講習】福島労働局長登録第10号(有効期間満了日H31.3.30)
【安全衛生推進者養成講習】福島労働局長登録第4号(有効期間満了日H31.10.26)

陸上貨物運送事業労働災害防止協会 福島県支部
TEL:024-558-9011　FAX:024-559-1161
※ 講習に関する詳細は Http://www.f-rikusai.org/ 陸災防 福島県支部 検索

講習会のご案内

【フォークリフト運転技能講習】

最大荷重1トン以上のフォークリフトの運転業務は、労働安全衛生法第61条、施行令第20条第11号の規定により、都道府県労働局長登録教習機関の実施する「フォークリフト運転技能講習」の修了者でなければその業務に就かせてはならないと定められています。本講習は、福島労働局長登録教習機関として、労働安全衛生規則第83条「フォークリフト運転技能講習規程」に基づき実施する資格取得の講習です。

【ショベルローダー等運転技能講習】

最大荷重１トン以上のショベルローダー又はフォークローダーの運転業務は、労働安全衛生法第61条、施行令第20条第11号の規定により、都道府県労働局長登録教習機関の実施する「ショベルローダー等運転技能講習」の修了者でなければその業務に就かせてはならないと定められています。本講習は、福島労働局長登録教習機関として、労働安全衛生規則第83条「ショベルローダー等運転技能講習規程」に基づき実施する資格取得の講習です。

【はい作業主任者技能講習】

荷（ばら物を除く）の高さが２メートル以上の「はい付け」「はいくずし」の作業（荷役機械の運転者のみによって行われる場合を除く）を行う時は、労働安全衛生法第14条において、都道府県労働局長登録教習機関の実施する「はい作業主任者技能講習」を修了した者のうちから作業主任者を選任し、その者に当該作業に従事する労働者を直接指揮・監督させることと定められています。本講習は、福島労働局長登録教習機関として、労働安全衛生規則第83条「はい作業主任者技能講習規程」に基づき実施する資格取得の講習です。

【安全衛生推進者養成講習】

常時10人以上50人未満の労働者を使用する事業場については、労働安全衛生法第12条の2の規定により、一定の資格を持った安全衛生推進者の選任が義務づけられています。その選任に当っては、都道府県労働局長登録教習機関の実施する講習を修了した者（その他必要な能力を有する者）と定められています。本講習は、福島労働局長登録教習機関として、労働安全衛生法及び労働安全衛生規則（昭47.9.30労働省令第44号）に基づき実施する安全衛生推進者選任予定者の資格取得の講習です。

【交通労働災害防止担当管理者講習】

厚生労働省は「交通労働災害防止のためのガイドライン」（平成６年２月制定/平成20年４月改定）を制定し、事業者は「交通労働災害防止担当管理者」を選任し、交通労働災害防止に係わる職務を励行させ、選任された管理者に対し必要な教育を実施することと示しています。本講習は、運行管理者（又は運行管理者基礎講習修了者）を対象とした当該管理者（又は選任予定者）の能力向上を図るため、ガイドラインの教育カリキュラムに基づき実施する教育講習です。

【荷役災害防止担当者安全衛生教育講習】

厚生労働省は「陸上貨物運送事業における荷役作業の安全対策ガイドライン（以下「荷役ガイドライン」という）」（平成25年3月25日 基発0325第１号）を制定し、事業者は「荷役災害防止担当者」を指名し、その担当者に対し荷役災害防止に必要な教育を実施することと示しています。本講習は、当該担当者の荷役災害防止及び荷役作業安全衛生教育等の能力向上を図るため、荷役ガイドラインの教育カリキュラムに基づき実施する教育講習です。

【フォークリフト運転業務従事者安全教育講習】

労働安全衛生法第60条の２において「事業者は、その事業場における安全衛生水準の向上を図るため、危険又は有害な業務に現に就いている者に対し、その従事する業務に関する安全又は衛生のための教育を行うように努めなければならない。」と定めています。その安全衛生教育に関する指針として「フォークリフト運転業務安全衛生教育について」（平成2年3月1日　基発第114号）をもって、教育カリキュラムが示され、更に「事業者は、従業員に対し一定期間（概ね５年）ごとに当該教育を実施するよう努めなければならない。」と示されています。本講習は、フォークリフト運転業務従事者の災害防止のため、安全衛生教育指針の教育カリキュラムに基づき実施する教育講習です。

【車両系荷役運搬機械等作業指揮者安全教育講習】

労働安全衛生規則第151条の４において「事業者は、車両系荷役運搬機械等を用いて作業を行うときは、当該作業の作業指揮者を定め、その者に作業の指揮を行わせなければならない。」と定められています。更に、作業指揮者の職務を遂行するために必要な教育内容として厚生労働省の通達（基発第133号昭和60年3月13日付、基発第650号平成４年12月11日付）で示されています。本講習は、当該作業指揮者に対し、厚生労働省が示す教育カリキュラムに基づき実施する教育講習です。

陸上貨物運送事業労働災害防止協会　福島県支部

陸災防 平成30年度「安全衛生標語」募集のご案内

陸災防福島県支部は、平成30年度も、下記の本部募集要領に基づき、安全意識の高揚を図り、労働災害防止をめざし取り組みを行います。会員事業場の皆様の多数の応募をお待ちしています。

毎年、福島県支部は、全国最多の応募をいただき、多数の作品が入選しています。

●応 募 先●　会員事業場は、陸災防各所属分会（県ト協各支部）に応募願います。
福島県支部では各分会が取りまとめ、支部に集約し本部に一括で応募いたします。
※応募は、本部に直接、はがき、封書、Eメール、FAXにてご応募いただいても結構ですが、できるだけ所属分会又は支部に応募願います。
陸上貨物運送事業労働災害防止協会　福島県支部　事務局
〒960-0231 福島市飯坂町平野若狭小屋32 TEL：024-558-9011　FAX：024-559-1161

●募集締切●　平成30年４月20日㈮　福島県支部 **必着**（本部最終締切　４月30日㈪）

平成30年度「安全衛生標語」　応募要領

募集期間が早まりました

募集の目的　業・事業場における安全衛生意識の高揚を図り、自主的な労働安全衛生活動の推進に寄与する。

テ ー マ
(1)　「荷役」部門……荷役作業労働災害の防止を呼びかけるもの
（例）陸災防５ヶ年計画の目標達成、危険予知活動、リスクアセスメント、法令遵守、荷役災害防止、転倒防止、フォークリフト・ロールボックスパレット等災害防止に関するもの
(2)　「交通」部門……交通労働災害の防止を呼びかけるもの
（例）過労運転防止のための運行管理、法令遵守、交通KYT、ゆとり運転、安全運転等に関するもの
(3)　「健康」部門……心身の健康の確保・増進を呼びかけるもの
（例）ストレスチェック等のメンタルヘルス対策、健康診断の徹底、過重労働対策、腰痛予防等に関するもの

入選・賞品

	入選作品数	賞　品
入賞作品	３作品（各部門毎１作品）	２万円分の図書カード
佳　　作	３作品（各部門毎１作品）	５千円分の図書カード

※平成30年６月上旬迄に入選者を決定し、当協会のホームページ等で公表します。

応募資格　次にいずれかに該当する方（その家族を含む。）
(1)　陸上貨物運送事業労働災害防止協会会員事業場の役員・従業員
(2)　陸災防協会の労働災害防止活動に理解・ご支援をいただいている企業・団体・事業場等の役員・従業員
(3)　陸災防協会支部の役職員

応募方法　応募は、１人・１部門当たり３作品以内とし、応募作品（自作・未発表のものに限る。）には、必ず次の事項を記載してください。応募用紙は、当協会本部のホームページからダウンロードできます。
(1)　作者氏名及びふりがな
(2)　応募者の勤務先名（所属部課店所名）、勤務先住所・郵便番号・電話番号
(3)　部門種別（①荷役、②交通、③健康）
※事業場等で一括して応募される場合、事業場一括応募用紙を使い、応募作品１件毎に作者名と標語の部　門種別を明確に記載願います。
※記載の個人情報は、入選者の確認と通知、入選者の公表等のため利用しその他の目的で使用しません。

著作権等
(1)　入選作品の著作権は陸災防協会に属するものとします。
(2)　入選作品は、陸災防協会が作成する安全ポスターのスローガン等に使用します。
(3)　入選作品はより具体的かつ簡明な表現となるよう若干の変更をお願いする場合があります。

主　　催　陸上貨物運送事業労働災害防止協会　総務部広報課

問合せ先（応募先）　〒108-0014　東京都港区芝５－35－2　安全衛生総合会館10階
TEL　03-3455-3857　／　FAX　03-3453-7561　E-mail：h30hyougo@rikusai.or.jp
ホームページ　http://www.rikusai.or.jp/　「陸災防」

陸災防「小企業無災害記録表彰制度」をご活用ください

事業労働災害防止協会（略称：陸災防）では、企業・事業場の自主的安全活動の促進を図ることを目的とし、小企業（常時29人以下の労働者を使用する）事業場を対象として「小企業無災害記録表彰制度」を行っております。

表彰は、第１種（３年間無災害）～第５種（15年間無災害）があります。

無災害達成事業場には、陸災防会長名による表彰状と記念品（ペナント・楯）が授与されるほか、陸災防ホームページ、陸災防会報「陸運と安全衛生」に表彰事業場名が掲載されます。また、陸災防本部より福島労働局と所轄監督署に受賞報告されます。

下記事項に基づき積極的に申請いただき、事業場の無災害達成目標等、労働災害防止活動に是非活用願います。

記

１．表彰対象事業場

陸防会員で、常時29人以下の労働者を使用する事業場（全社ではなく事業場単位労働者数）

２．表彰の種類（原則として第１種より段階的に申請となりますが、第２種以上からでも申請できます）

表　彰　種　類	第１種	第２種	第３種	第４種	第５種
無 災 害 期 間	３年間	５年間	７年間	10年間	15年間

３．無災害記録

(1)　無災害期間とは、休業１日以上の業務上死傷災害がない期間

(2)　無災害起算日は、休業１日以上の業務上死傷災害が発生した翌日

４．申請受付

(1)　陸災防所属分会（トラック協会支部）事務局にて、常時受付していますので、お問合せ願います。

(2)　申請は無料です。

５．申請から受賞までの手順

【申請事業場】
※分会に申請
申請書（2通）
※分会に提出
証明願（同意書）

【陸災防 分会】
※県支部申請
申請書（2通）
※監督署証明
証明願（同意書）

【陸災防 県支部】
※本部申請
申請書（1通）
※監督署証明（済）
証明願（同意書）

【陸災防 本部】
※審査・決定

＊県支部に賞状・記念品送付
＊分会を通じ事業場に授与
＊本部より労働局・監督署に受賞報告

【表彰状】

【ペナント】1種（3年）　2種（5年）　3種（7年）　4種（10年）

【楯】5種（15年）

３月の行事予定

日　程	行　事　内　容	開　催　場　所
３日(土)	青年部会第４回　正･副部会長･事務局長会議	福島市「ホテル辰巳屋」
	青年部会第３回　役員会	
	青年部会 平成29年度 全体(教育)研修会	
４日(日)	平成29年度第２回運行管理者試験	郡山市「日本大学工学部」
16日(金)	女性部会 平成29年度研修会(右近会長を囲む会)	郡山市「ホテルハマツ」
23日(金)	平成29年度適正化事業評議委員会	福島市「福島グリーンパレス」
	第６回常任理事会	福島市「福島研修センター」
27日(火)	第６回理事会	郡山市「県中研修センター」

協同組合　平成29年度ふくトラネットワーク協同組合　KIT情報

「Web KIT」荷物（求車）・車両（求荷）の情報登録・成約件数

※表にはKIT外成立は含みません

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合　計	前年同期合計	増　減
荷物(求車)登録件数	361件	324件	196件	317件	380件	374件	488件	536件	600件	322件			3,898件	3,324件	+574件
荷物(求車)成約件数	123件	92件	81件	86件	107件	104件	97件	98件	114件	98件			1,000件	1,043件	−43件
成約率	34.1%	28.4%	41.3%	27.1%	28.2%	27.8%	19.9%	18.3%	19.0%	30.4%			25.7%	31.4%	−5.7ポイント
車両(求荷)登録件数	218件	231件	276件	248件	194件	238件	188件	189件	174件	207件			2,163件	2,021件	+142件
車両(求荷)成約件数	166件	157件	197件	155件	125件	154件	136件	144件	143件	163件			1,540件	1,435件	+105件
成約率	76.1%	68.0%	71.4%	62.5%	64.4%	64.7%	72.3%	76.2%	82.2%	78.7%			71.2%	71.0%	−0.2ポイント

お知らせ　交通事故統計

第一当事者が県内居住の事業用貨物車の交通事故発生状況は平成28年に比べ平成29年では発生件数（＋13）、死者数（＋1）、傷者数（＋16）となっている。**交通規則を守ることは、社会人としての基本的な責務です。会員事業所におかれましても、プロドライバーとして、より一層の交通安全対策をお願いします。**

交通ルールの遵守、思いやり運転等交通マナーアップ　交差点での安全確認の励行　速度の抑制

第一当事者が県内居住の事業用貨物車の交通事故発生状況（１月末）

		1月	平成28年に比べての増減数	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年間合計
29年(概数)	発生件数	8		14	13	10	7	3	12	11	7	8	7	2	102
	死 者 数									1	1		1	1	4
	傷 者 数	9		19	18	11	8	5	13	12	8	9	6	2	120
30年(概数)	発生件数	5	−3												
	死 者 数		0												
	傷 者 数	5	−4												

トラック広報　わだち3月号（通巻446号）
平成30年３月１日発行（毎月１回１日）
編集発行　公益社団法人福島県トラック協会
〒960-0231　福島市飯坂町平野字若狭小屋32
TEL 024-558-7755㈹　FAX 024-558-7731
H.P http://fukutora.lat37n.com/